



# エス！エス！エスディーゼズ SDGs

問 / 市長戦略課 SDGs 推進室 (☎ 58-2220 ☎ 58-2291)

## SDGsってなんだろう？

SDGs (Sustainable (サステイナブル) Development (デベロップメント) Goals (ゴールズ))は日本語で持続可能な開発目標と訳され、2030年までに持続可能でより良い社会を目指す国際目標のことです。経済・環境・社会の課題を解決するための17のゴール・169のターゲットから構成され、『誰一人取り残さない』ことを誓っています。



「誰一人取り残さない」ために何をやるのだ？

能美市では、「多様性の理解」のためのグローバル教育を推進しています。



## 目標4 質の高い教育をみんなに

**4** 質の高い教育をみんなに

『だれもが公平に、良い教育を受けられるように、また一生に渡って学習できる機会を広めよう』

目標4には、10のターゲットがあります。例えば、ターゲット4-7には・・・『2030年までに、教育を受けるすべての人が、持続可能な社会をつくっていくために必要な知識や技術を身につけられるようにする。そのために、たとえば、持続可能な社会をつくるための教育や、持続可能な生活のしかた、人権や男女の平等、平和や暴力を使わないこと、世界市民としての意識、さまざまな文化があることなどを理解できる教育をすすめる。』となっています。公益財団法人日本 unicef 協会ホームページより

できることからやってみよう

2030年のその先へつなごう！



## 多様性を理解して、思いやりの心を育てる

今、グローバル時代に生きる子どもたちには、多様性とグローバル社会の理解が不可欠となっています。

市では、子どもたちが多様性やグローバル社会の正しい理解に基づいた意識、思考、知識、態度、行動の全てにおいてたくましく成長していくことを目的とし、宮竹保育園、宮竹小学校、辰口中学校、寺井高校をモデル校に指定し、北陸先端科学技術大学院大学の協力を得ながら、公教育15年間の切れ目のないグローバル教育の推進に取り組んでいます。

このような取り組みを継続的に展開し、子どもたちが個人の能力や特質を理解し尊重できるようになり、「多様性の理解」が深まります。

さらに、相手を理解することでいじめや差別がなくなり、人と人とが互いに認めあい、支えあえる共生社会の実現につながります。